

この春開幕「呉春」展 開催記念書籍

## 『四条派の祖 呉春 逸翁美術館コレクション』刊行

公益財団法人 阪急文化財団が運営する逸翁美術館<sup>いつおう</sup>で4月12日に開幕する「四条派ですが、実は— 詩情派。呉春」展を記念し、書籍が刊行されることになりました。

その内容は、阪急東宝グループ（現 阪急阪神東宝グループ）の創業者として知られる小林一三<sup>こばやしいちぞう</sup>が収集した200点余りの呉春作品から80点を厳選し、呉春の人生の歩みとともに紹介。加えて、作品の調査にあたった6名の専門家による多角的な論考も収録され、呉春の入門編にして決定版ともいえる作品集となっています。館内ミュージアムショップと当館オンラインショップでは特典付きでお求めいただけるほか、全国の書店でも4月1日より順次発売されます。詳細は下記の通りです。

あわせて、これまで逸翁美術館が発行してきた美術工芸品の図録をはじめ、ショップで取り扱っている書籍の一部をご紹介します。ぜひお手に取って、それぞれの作品世界をお楽しみください。

### 記

【タイトル】『四条派の祖 呉春 逸翁美術館コレクション』

【仕様】B5判 160ページ、美術品掲載80点（カラー）

【価格】3,300円（税込）

【出版社・刊行】東京美術 2025年4月

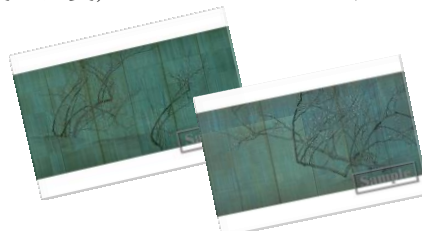
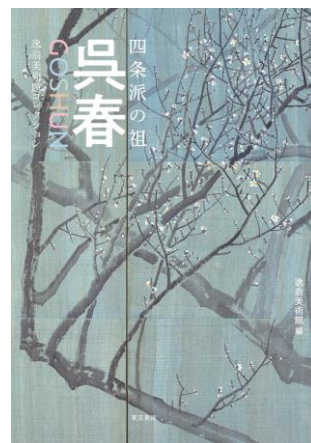
【特典】①特別価格

4/12～の会期中に「四条派ですが、実は— 詩情派。呉春」展を観覧されたお客様は館内ミュージアムショップに限り、特別価格 3,000円（税込）でご購入いただけます

②ポストカード付き

4/1より逸翁美術館オンラインショップで当書籍を購入された先着100名様に呉春筆「白梅図屏風」ポストカード2枚（右隻・左隻）をプレゼントします

<https://shop.hankyu-bunka.or.jp/>



## 「四条派ですが、実は— 詩情派。呉春」展

【会 期】2025年4月12日(土)～6月15日(日) 前後期あり

前期：4月12日(土)～5月11日(日)

後期：5月16日(金)～6月15日(日)

【休 館 日】毎週月曜日（ただし5月5日は開館、5月7日は休館）

※5月12日(月)～5月15日(木)は展示替え休館



【会 場】逸翁美術館 大阪府池田市栄本町12-27（阪急宝塚線 池田駅下車 徒歩10分）

【観 覧 料】一般：700円（各種割引・団体：500円）

学生（高校生以上）：500円（各種割引・団体：400円）、中学生以下：無料

【開館時間】10:00～17:00（入館は16:30まで）

【関連企画】①講演会：5月10日（土）14:00～15:30

「呉春の文学的世界」 近畿大学文芸学部 教授 井田 太郎 氏

②鑑賞講座：4月27日（日）14:00～15:30

「呉春作品における詩句と絵画とのレゾナンス」

阪急文化財団 上席学芸顧問 仙海 義之

①②とも無料（要当日観覧券）・要申込（定員80名、先着順）



[https://www.hankyu-bunka.or.jp/itsuo-museum/exhibition/2024/12/17/post\\_11/007798/](https://www.hankyu-bunka.or.jp/itsuo-museum/exhibition/2024/12/17/post_11/007798/)

## 『漆芸礼讃 漆工・三砂良哉』

天才的技術を持ちながら、歴史に埋もれた三砂良哉の  
伝統的かつモダンな茶道具類を集めた初の作品集。

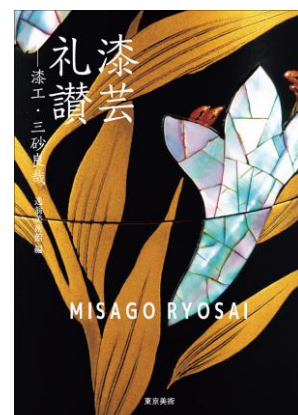
逸翁美術館2024展示IV【特別展】

「漆芸礼讃—漆工・三砂良哉—」の公式図録

A5判 224ページ、美術品掲載150点（カラー）

2,640円（税込）

東京美術 2024年9月



## 『鈴木華邨 —花に鳴く鳥、風わたる余白—』

ヨーロッパでも高く評価され、明治・大正の人々を魅了した  
華邨の花鳥風月の世界を堪能できる1冊。

逸翁美術館2021展示IV【特別展】

「幻の天才画家鈴木華邨展—甦る花鳥風月の世界—」の公式図録

A5判 144ページ、美術品掲載78点（カラー）

2,420円（税込）

東京美術 2021年10月



## 『新・逸翁清賞』

### —逸翁美術館名品図録—』

逸翁美術館の開館 60 周年を記念し、所蔵の美術工芸品を厳選して収録。

A4 判 176 ページ、美術品掲載 150 点 (カラー)

2,970 円 (税込)

思文閣出版 2017 年 10 月



## 『復活！不味公大圓祭』

### —小林一三が愛した大名茶人・松平不味—』

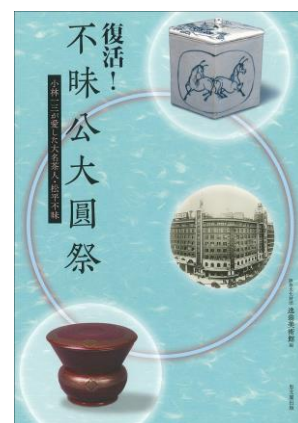
逸翁美術館 2013 春季展

「復活！不味公大圓祭」の公式図録

A4 判 82 ページ、美術品掲載 72 点 (カラー)

1,100 円 (税込)

思文閣出版 2013 年 3 月



## 『与謝野晶子と小林一三』

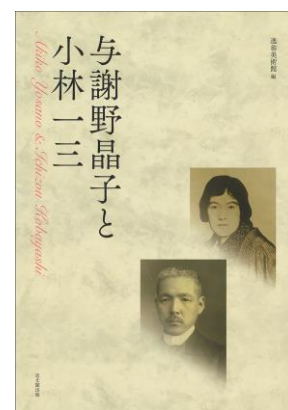
逸翁美術館 2011 春季展

「与謝野晶子と小林一三」の公式図録

A4 判 94 ページ、美術品・資料掲載 116 点(カラー・モノクロ)

1,100 円 (税込)

思文閣出版 2011 年 4 月



## 『小林一三日記』

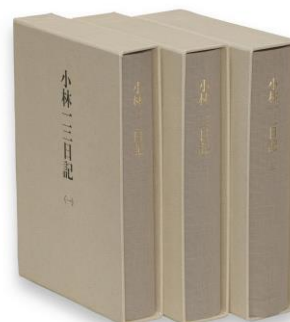
銀行員だった明治 31 年(1898 年)から、  
逝去する 6 日前までの生涯を綴った日記 (三巻セット)

縦 22.5cm 横 16.2cm 厚み 4cm (一卷)、4.6cm (二巻)、5cm (三巻)

【特別価格】 3,850 円 (税込)

文藝春秋 1991 年 6 月

※1991 (平成 3) 年に発行された書籍のため、本のケースやカバーなどに少しの変色などがみられる場合があります。予めご理解のうえお求めください。



## 『上方役者絵集成』第1巻～第5巻

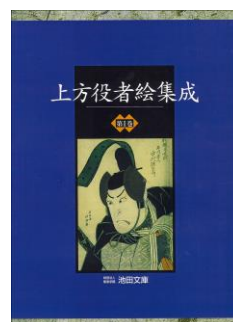
阪急文化財団 池田文庫が所蔵する世界有数規模の上方役者絵を時代順に収録。

■第1巻：文化期までに作成のある絵師（丸丈齋国広を除く）の作品を収録。文化文政期の巨匠春好齋北洲をはじめ、戯画堂芦ゆき、寿好堂よし国などの作品を中心に掲載。

A4判 223 ページ、704 枚 439 点 収録

4,290 円（税込）

1997 年 10 月第 1 刷発行、2005 年 3 月第 2 刷発行



■第2巻：天保期を中心とした丸丈齋国広、春梅齋北英、柳齋重春等爛熟期の役者絵を掲載。

A4判 207 ページ、699 枚 444 点 収録

4,290 円（税込）

1998 年 12 月発行



■第3巻：天保の改革を挟んで、初代長谷川貞信や初代歌川貞升、長谷川宗宏、五葉亭広信など、大判期と中判期の作品を掲載。

A4判 221 ページ、865 枚 589 点 収録

4,290 円（税込）

2001 年 3 月発行



■第4巻：世界に愛好家が多く上方浮世絵の水準の高さを誇る五粽亭広貞の作品を 1,114 枚、542 点。そのほか猿雀、歌川国員、六花園芳雪らの作品を掲載。

A4判 261 ページ、1,534 枚 701 点 収録

5,280 円（税込）

2003 年 3 月発行



■第5巻：芳滝の作品を掲載。

A4判 247 ページ、1,380 枚 592 点 収録

5,280 円（税込）

2005 年 9 月発行



【配付先】 関西レジャー記者クラブ、豊中記者クラブ、宝塚市政記者クラブ

本件に関するお問い合わせ先

□展示担当 仙海 義之（上席学芸顧問）

公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館 〒563-0058 大阪府池田市栄本町 12-27

Tel. 072-751-3865 Fax. 072-751-2427 E-Mail : itsuo-museum@hankyu-group.jp